

共に学び高め合うこと



令和7年4月7日発行



笑顔と活気にあふれる学校をめざします

桜の開花が待ち遠しい季節となりました。本日の入学式では、ご来賓・保護者の皆様にたくさんのご参列をいただきました。誠にありがとうございます。

入学式の式辞では、次の3点について、お話をしました。

1. 自分の思い、考えをもとう

「自分は中学校で何をしたいのか。どんな姿になりたいのか」しっかり自分自身と向き合ってください。思いにはエネルギーがあり、その思いが行動の原動力となります。また、「自分はどう考えるのか」あらゆる場面で、自分の考えを伝えてください。言葉にすることでコミュニケーションが深まり、人とのつながりが強くなることを願っています。

2. 違いを認め合おう

人は、顔や声が違うようにものの見方や考え方がそれぞれ違います。違いがあっても当然です。優しい心や思いやりの心で人と関わり、互いの意見や考えの違いを認め、協力し合い、高め合えるような関係づくりを期待しています。「こうありたい」という自分の姿をイメージしながら、「目標をもった生活」と「規則正しい生活」の2つを心にとめ、自分自身を磨く努力を怠らず、自分の可能性を信じて挑戦を続けてください。笑顔と活気にあふれる、充実した中学校生活を過ごしましょう。

3. 挑戦しよう

挑戦すれば、そこには困難が立ちまわります。ですが、挑戦しなければ新たな道を切り拓くことはできません。失敗を恐れずチャレンジし、最善を尽くしてください。たとえ失敗しても、人はそこから学び成長していきます。本当の失敗は挑戦しないことです。何事にも挑戦して、自分を高めていきましょう。

2・3年生に対しては、始業式において、上の3点に加えて「あなたは一人じゃないこと」「あなたは誰かの役に立っていること」を忘れないでほしいというお話をしました。入学式や始業式でお話しした内容は、子どもたちの課題であるとともに、私たち教職員の課題であると考えます。子どもたちの成長を最大限に促せるよう今年度の教育活動を進めてまいります。

本日お迎えした36名の新入生を含めた全校生徒115名が、安心して生活できる居心地の良い場所となるよう、22名の教職員が一丸となって、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する生徒を目指し、笑顔と活気にあふれる学校づくりを進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 寺田 環

